

腎生検を受ける

様へ

主治医

経過	腎生検前日(入院)	腎生検当日(検査前)	腎生検当日(検査後)	腎生検後1日目	腎生検後2日目	腎生検後3日目	腎生検後4日目~7日目(退院)
月/日	/ (火)	/ (水)	(水)	/ (木)	/ (金)	/ (土)	/ (日) ~ / (水)
検査	血液検査 尿検査 出血時間 胸部レントゲン 心電図 入院時より、尿を溜めていただきます * 外来受診時に 行なう場合があります。			血液検査 尿検査 24時間蓄尿 (Ccr開始)	PSP試験 (Ccr提出) (尿蛋白定量)		5日目 ~ 検尿 7日目 4日目(Ccr開始) 5日目Ccr提出 5~7日目(尿蛋白定量)
内服	当院、他院からの内服があれば、服用を続けていただきます。 *ただし、中止していただく薬もあるので、入院時に持参薬を申出て下さい。	朝の薬は内服して下さい。 昼の薬は医師の指示があります。	内服薬があれば、服用して下さい。				
点滴	ありません。	12:30頃に左手から点滴を始めます。 500ml 1本	終了後抜針します。 検査中に100ml 1本 500ml 1本	ありません。			
食事	特に制限はありません。 * 医師の指示で変わる場合があります。	朝食も制限はありません。 昼食は禁食です。 ただし、水分は12時までとってまかまいません。	気分不快などなければ、夕食からは食事可能ですが、寝たまま食べて下さい。オニギリ食ができます。 横向きで食べていただきますが、難しい時は、看護師がお手伝いします。	朝食はオニギリ食、昼食からは検査前と同様の食事ができます。	特に制限はありません。		
清潔	入浴できます。 入浴時間等わからない時は、看護師に声をかけて下さい。	午前中に入浴又はシャワー浴を済ませて下さい。		入浴できません。 清拭(身体を拭く)をいたします。	入浴できます。 入浴前に絆創膏をとりま すので、声をかけて下さい。		
安静	特に制限はありません。		検査後、医師と看護師で、体を仰向けにしますので、自分では、絶対に動かないで下さい。 ベッドに寝たまま病室に戻ります。6時間は、絶対安静です。頭をあげたり、自分で体の向きを変えたりしないで下さい。 * 1時間後からは看護師の介助で、膝を曲げたり、体の向きを変えることが可能になりますが、翌朝の医師の診察までは起き上がらずにいて下さい。	9時頃、医師の診察後、異常がなければ、トイレ、洗面まで歩行可能となりますが、今日1日はなるべくベッド上にいて下さい。 ・腎生検後1週間は、体幹部をひねるような動作は避けて下さい。 ・腎生検後1ヶ月は、激しい運動は避けて下さい。	院内自由になりますが、階段昇降は避けて下さい。 トイレは洋式を使用して下さい。	  階段禁止	
治療処置	・主治医より、検査についてご説明いたします。 ・看護師より、入院中の予定についてご説明いたします。 ・看護師より、入院生活についてのオリエンテーションを行います。 ・入院時より尿を溜めていただきます。  個室の場合は、個室トイレにカメラを用意します。 大部屋の場合は、トイレの蓄尿器に溜めていただきます。 (蓄尿器の使用方法を説明いたします。) ・寝たまま、排尿する練習をします。 ・眠れない時は、眠り薬の指示がありますので、お申出下さい。	寝たまま排尿ができない方は、検査前に尿の管を挿入します。 検査は、病棟の処置室で行ないます。(13:00~13:30の予定です。) 検査はうつ伏せで行います。 ・エコーで針を刺す場所を確認して、マジックで印を付けます。 ・消毒してから、背中に麻酔の注射をします。 ・エコーを見ながら穿刺部を確かめた後、医師の声かけに合わせて、一瞬息を止めていただきます。 ・組織が採れたら、ガーゼで10分間程、圧迫します。 医師と看護師で、体を仰向けにします。 針を刺した場所は、出血を防ぐために紗嚢を当てます。 * 検査中、気分が悪くなったら直ちにお知らせ下さい。	検査後の注意点 針を刺した所が痛い 冷や汗が出る 吐き気がする 尿の色がおかしい 何か尿に混じっている などの 症状がありましたら、直ちに看護師に知らせして下さい。	・尿の管を入れた方は、歩行可能になりましたら、管を抜きます。 検査後も、毎日尿を溜めていただきます。 Ccrの説明をいたします。 PSP試験の説明をいたします。		Ccrの説明をいたします	次回再来日についてお知らせします。 生検した組織の検査結果は、次回再来日に医師よりご説明いたします。 退院後の日常生活についてご説明いたします。